

# 日本保育者養成教育学会

The Japanese Society for the Study on Hoikusha Education

## 第6回研究大会 プログラム

大会テーマ：「つながり」を生かした保育者養成

日時：令和4年3月6日（日）

会場：WEB開催

# 目次

|                                  |   |
|----------------------------------|---|
| 日本保育者養成教育学会 第6回研究大会の開催にあたって…………… | 1 |
|----------------------------------|---|

## 大会参加者の方へ

|               |   |
|---------------|---|
| 大会スケジュール…………… | 2 |
|---------------|---|

|                  |   |
|------------------|---|
| 大会に参加される皆様へ…………… | 3 |
|------------------|---|

## 各セッションの紹介

|                 |   |
|-----------------|---|
| 大会企画シンポジウム…………… | 5 |
|-----------------|---|

|           |   |
|-----------|---|
| 口頭発表…………… | 7 |
|-----------|---|

|             |    |
|-------------|----|
| ポスター発表…………… | 10 |
|-------------|----|

## 日本保育者養成教育学会 第6回研究大会の開催にあたって

### 大会テーマ：「つながり」を生かした保育者養成

2022年2月になった現在も未だコロナ禍は収束せず、感染者は増え続けている状況です。現在猛威を振るっているオミクロン株による第6波は、保育所など就学前施設にも大きな影響を及ぼしています。そのような大変な状況の中、オンラインではありますが本大会を開催できることとなり、ご賛同・ご協力いただきました参加者の皆さま、広告を掲載してくださった出版社さまに感謝申し上げます。どうもありがとうございます。

大会テーマを「『つながり』を生かした保育者養成」と致しました。現在、保育所や認定こども園等では休園が増えており、2月3日時点では休園が全国で777か所にまでなっています。そんな状況の下、2月から保育所等での実習が始まった養成校も多いと思いますが、園や行政との「つながり」の中で質の高い保育者養成ができていることをありがたく感じています。

今回の大会では、口頭発表を例年とは異なる形式にしました。発表は事前に撮影してもらった動画で行い、参加者には動画を視聴して頂いた上でZoomでの討議を行うという形式です。Zoomを用い、同時双方向形式で口頭発表をしていただくことも考えたのですが、音声の不具合やネット接続のトラブルが生じる可能性を危惧し、発表時間内の動画を作成していただき、それを大会スタッフがZoom上で動画共有することにしました。私たちも初めてのことで多少の不安もありますが、当日までには万全の準備をして臨みます。

大会企画シンポジウムの詳細については、別ページに記しておりますが、「保育現場と行政、保育者養成校の連携による保育者養成の可能性」というテーマを設定しました。保育者養成を行う上で保育実践現場や行政との連携を考える一助として、世田谷区の取り組みについてお話し頂くことになっています。こちらのシンポジウムにもたくさんの方々にご参加いただければ幸いです。行き届かないところがあるかもしれませんが、本大会を通して皆さま方と共にこれからの保育者養成について考えることができれば嬉しく存じます。

日本保育者養成教育学会 第6回研究大会 実行委員長 日本女子大学 請川 滋大

大会参加者の方へ

## 【大会スケジュール】

| 時刻    | オンライン (zoom)                          |                                 |                                 | オンデマンド 3/6-3/15 |
|-------|---------------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|-----------------|
| 10:00 | 10:00～10:20<br>開<br>会<br>式            |                                 |                                 | ポスター発表          |
| 10:30 | 10:30～12:00<br>シン<br>ポ<br>ジ<br>ウ<br>ム |                                 |                                 |                 |
| 10:30 |                                       |                                 |                                 |                 |
| 12:00 |                                       |                                 |                                 |                 |
| 13:00 | 第1セッション (13:00～14:45)                 |                                 |                                 |                 |
|       | 口<br>頭<br>発<br>表<br>A<br>・<br>1       | 口<br>頭<br>発<br>表<br>B<br>・<br>1 | 口<br>頭<br>発<br>表<br>E<br>・<br>1 |                 |
| 14:00 |                                       |                                 |                                 |                 |
|       | (OA11-OA15)                           | (OB11-OB12)<br>(OE11-OE13)      |                                 |                 |
| 14:45 |                                       |                                 |                                 |                 |
| 15:00 | 第2セッション (15:00～16:45)                 |                                 |                                 |                 |
|       | 口<br>頭<br>発<br>表<br>A<br>・<br>2       | 口<br>頭<br>発<br>表<br>C<br>・<br>2 | 口<br>頭<br>発<br>表<br>D<br>・<br>2 |                 |
| 16:00 |                                       |                                 |                                 |                 |
|       | (OA21-OA25)                           | (OC21-OC25)                     | (OC26)<br>(OD21-OD24)           |                 |
| 16:45 |                                       |                                 |                                 |                 |

○研究発表につきましては、発表の成立条件および注意事項をよくご参照ください。

# 大会に参加される皆様へ

## 1. 予約申込者

本大会は、オンラインで開催するため、予約参加のみとなっております。Zoom の URL と ID につきましては、約一週間前に運営事務局よりメールにてお知らせいたします。

## 2. 当日参加申込者

今大会では、当日参加申込を受けつけておりません。

## 3. 発表・シンポジウム等の録音・録画・撮影

発表およびシンポジウム等の録音・録画・撮影につきましては、著作権および肖像権の保護のため、ご遠慮下さい。

# 研究発表のご案内

### 【研究発表の成立条件】

- 1 口頭発表は、「発表動画を用いての口頭発表」「討論への参加」「要旨集への要旨の掲載」の3条件を満たすことで正式発表と認められます。また、発表者は分科会終了前に退席することはできません。
- 2 ポスター発表は、「ポスターでの発表」「要旨集への要旨の掲載」の条件を満たすことで正式発表と認められます。
- 3 筆頭発表者がやむをえない理由で発表ができなくなり連名発表者がいる場合、事前に大会実行委員会の承認を得ることで、連名発表者（他の発表で筆頭発表者となっていない者）が筆頭発表者となることができます（筆頭発表者の交代）。事前の届け出と手続きが完了しなければ、取り下げおよび交代は無効です。

\*以上に反することが確認された発表は、『発表取り消し』となる場合があります。

# 口頭発表

1. 発表時間は、1件につき発表動画を用いての発表が12分、質疑応答3分の計15分となります。なお、すべての発表終了後、約30分の討論時間があります。
2. 今回の口頭発表は、すべてオンライン会議システムZoomを使用します。必ず事前にインストールを行ってください（すでにインストールがお済の方につきましても必ず最新版にアップデートを行ってください）。
3. 大会開催の約1週間前に、運営事務局よりZoomのURLとIDをメールにてお送りいたします。
4. 発表者につきましては、3月5日（土）の午後に接続テストができるようにします。接続に不安がある方はどうぞご活用ください。

5. インターネットは有線接続を推奨しております。不安定な接続環境ですと、画質の低下や、映像や音声途切れる等の影響を及ぼすことがあります。
6. 口頭発表では、座長の指示のもと、発表動画を発表順に従ってスタッフが流します。各発表動画の後、3分間は質疑応答の時間となります。各セッションの口頭発表がすべて終了した後、約30分程度、全体討論の時間となります。なお、進行については座長の指示に従ってください。
7. 筆頭発表者が欠席した場合および分科会終了前に在籍が確認できなかった場合は、原則的に「発表取り消し」となります。ただし、連名発表者がいる場合は、事前に大会実行委員会の承認を得ることで、連名発表者（他の発表で筆頭発表者となっていない者）が筆頭発表者として変更することができます。筆頭発表者の欠席や変更・連名発表者の欠席等につきましては、発表開始30分前までに大会運営事務局（hoikusyayousei06@mwt.co.jp）へお申し出下さい。

## 8. Zoom の推奨環境について

### ○サポートされているオペレーティングシステム

- ・ macOS X と macOS 10.9 以降
- ・ Windows 10\*

\*Windows 10 を実行しているデバイスの場合、Windows 10 Home、Pro、または Enterprise を実行する必要があります。S モードはサポートされていません。

- ・ Windows 8 または 8.1
- ・ Windows 7
- ・ Ubuntu 12.04 以降
- ・ Mint 17.1 以降
- ・ Red Hat Enterprise Linux 6.4 以降
- ・ Oracle Linux 6.4 以降
- ・ CentOS 6.4 以降
- ・ Fedora 21 以降
- ・ OpenSUSE 13.2 以降
- ・ ArchLinux (64 ビットのみ)

### ○サポートされているタブレットとモバイルデバイス

- ・ iOS と Android デバイス
- ・ Blackberry デバイス
- ・ Win 8.1 以降の Surface PRO 2 以降

\*Windows 10 を実行しているタブレットの場合、Windows 10 Home、Pro、または Enterprise を実行する必要があります。S モードはサポートされていません。

# 各セッションの紹介



## 保育現場と行政、保育者養成校の連携による保育者養成の可能性

企 画： 請川 滋大（第6回研究大会大会長・日本女子大学）

シ ン ポ ジ ス ト： 池田 斗起子（世田谷区保育課保育育成支援担当）

宮下 佐知子（世田谷区立南八幡山保育園園長）

西 智子（元日本女子大学）

コーディネーター： 和田上 貴昭（日本女子大学）

### <企画趣旨>

厚生労働省は昨年5月に、保育所の利用児童数は2025年にピークを迎えるとの見込みを発表した。これまで、景気の低迷や労働力不足、性別役割に対する認識の変化などから、女性の就労割合の増加し、保育所および保育士不足が叫ばれ、保育所待機児童が社会問題化した。が、少子化の進行により、ようやく収束に向かう見通しが示されたことになる。このことにより、これまでの、待っていれば入所希望の児童が来るという状況から、子育て家庭に選ばれないと子どもは集まらないという状況となる。保育所はいかににより良い保育を行い、それを子育て家庭にアピールできるかということが課題となっていくことが予想される。

このような状況を受け、厚生労働省は昨年5月から、「地域における保育所・保育士等の在り方に関する検討会」を開催し、今後の保育所運営及び保育士に関する議論を行い、12月に取りまとめた文書が提出されている。そこには、保育所が今後地域社会において果たすべき役割や、多機能化などの課題に加えて、保育士の資質向上の重要性についても記載されている。また、早期退職などの問題も指摘されていることから、保育人材の確保と生涯働ける魅力ある職場づくりとともに、保育士等キャリアアップ研修などの取り組みを通して、保育所保育士が子どもの育ちに関する高度な専門知識を備えた専門職として活躍できるような取り組みが社会的に必要となっている。

本シンポジウムでは、こうした観点から保育者養成における連携について検討するために、行政と保育所が連携して実習生への指導の方法等について研修について取り組みをおこなっている東京都世田谷区での実践を紹介いただくことで、その具体的な中身や課題についてご紹介いただくとともに、保育者養成校がどのようにそこで役割を果たしていくかを議論していきたい。

### ○実習生受け入れと人材育成

池田 斗起子（世田谷区保育課保育育成支援担当）

世田谷区は、「子どもを中心とした保育」を実践するために、平成27年に『保育の質ガイドライン』を策定した。保育施設では、このガイドラインを活用しながら、保育の質の向上を目指している。

保育の質の向上において、大きく占めている人材育成は、保育士の仕事を目指す実習時から始まると捉え、実習生の実態を知り、実習生受け入れの意義や課題について学ぶことを目的として、往還型の「実習指導から見る人材育成研修」に取り組んだ。

研修を行った結果、「実習生を受け入れる意識が大きく変化した」、「新人の理解や育成にもつながっている」、「自園の保育を見直すきっかけにつながった」等、多くの学びや気づきを得ることができた。実習生の実態を知り、実習生受け入れの意義や課題について、保育現場と行政、保育者養成校と共に考え、人材育成につながる実習を実践していくことが求められていると感じた。

## ○実習生とともに

宮下 佐知子（世田谷区立南八幡山保育園園長）

「実習指導から見る人材育成研修」の受講は、実習生受け入れに対する認識を変えるきっかけとなった。これまでの「保育実践を通した指導」を重視していた受け入れを、指導することを目的とせず、「実習生を受け入れることを自身の、そして自園の学びにつなげていこう」という認識に変え、『実習生と共に育ちあう』を目的とした受け入れ態勢の見直しを図った。

自らの保育を言語化する、互いの気付きを共有する、共に悩み、共に考え、共に楽しむ、日頃から行われている日々の振り返りを、実習生と共に行い、その取り組みから見えてきた成果、課題を自園の学びにつなげていくことが、「共に育ちあう」取り組みであると考えている。

## ○「つながり」の中で次世代育成と保育を考える

西 智子（元日本女子大学）

保育は人との関係性の中で成り立つ仕事であり、周囲と様々な状況を共有しながら保育の質を高めていくという側面を持つ。そのことを実感として学ぶことができる場が保育実習であり、コロナ禍の今こそ保育士養成の教科として重要な位置を占める。養成校側は、発達をサポートする専門職としてのやりがい・喜び・保育の面白さと共に、子どもの育ちの傍らに在る意味を感じてきてほしいと送り出す。保育現場からは次世代の後継者として育ててほしいとの熱い期待とともに、学生の素朴な疑問や未熟な言動から「自分たちの保育を見直すきっかけ」を得ることができる。養成校の教員も、保育者養成の課題や保育現場での課題を共に考え学ぶ機会を得て、大学での専門性を現場に還元することも可能になる。実習の取り組みは、実習生を中心に養成校と保育現場の三者が互いに協働し、共に学び合う関係を維持する中で行われることに意味がある。また、保育行政には、次世代育成の立場から、良質な保育を提供し、現場の負担軽減も視野に入れたバックアップの仕組みづくりが求められている。保育実習は実習生個人の育成にとどまらず、次世代育成として地域の子どもの育ちや子育てをどのように捉え、保障していくのかという問題と直結している。

保育実習に関わる連携はかなり前から叫ばれ、一部で養成校・行政・現場協働でのガイダンスづくり等も進められている。しかし、連携すべき個々の課題は多くある。①目標の共有化、②指導方法の相互理解・共有化、③訪問指導の意義の共有化④評価の共有化(実習生への開示等含む)等々、更に実習指導者・訪問担当者の研修など様々な課題を協働のもと検討されていくべきである。以上のようなことは、養成校内及び養成校間でも連携できていない面も多い。

「実習生の理想の姿」に養成校も現場も縛られていないか等も振り返り、実習生の捉え方そのものも相互理解し、主体的な学びをどのように展開し、「つながり」の中で次世代育成につなげていくのかということを広く考えていきたい。

## 口頭発表 A-1. 保育者の専門性など

13:00~14:45

座長: 岩田 遵子・吉田 直哉

| 時刻    | 発表ID |                                                                   |                                          |                                   |
|-------|------|-------------------------------------------------------------------|------------------------------------------|-----------------------------------|
| 13:00 | OA11 | 津守真の保育者論における「省察」の有する反専門性の特質                                       | 大阪府立大学<br>郡山女子大学短期大学部<br>埼玉県立大学          | ○吉田 直哉<br>安部 高太郎<br>田口 賢太郎        |
| 13:15 | OA12 | 保育者の対人援助スキル向上を目指した取り組みの実践について<br>ー事例検討カードを用いたスキルアップー              | 大阪樟蔭女子大学<br>大阪千代田短期大学<br>東大阪大学<br>湊川短期大学 | ○田邊 実香<br>寄 ゆかり<br>今井 美樹<br>田邊 哲雄 |
| 13:30 | OA13 | 保育者の省察に関わる保育記録の特質<br>ー「エピソード記述」と「学びの物語」の比較からー                     | 郡山女子大学短期大学部<br>大阪府立大学                    | ○安部 高太郎<br>吉田 直哉                  |
| 13:45 | OA14 | 集団保育において全ての個の理解を可能にする条件は何か (3)<br>ー「遊び保育論」における「見る」構えを維持するための「方略」ー | 東京都市大学<br>美和こども園<br>美和こども園<br>美和こども園     | ○岩田 遵子<br>吉田 龍宏<br>山田 祥子<br>鈴木 まり |
| 14:00 | OA15 | 保育者はどのような幼児理解が求められるのか<br>ー「幼児理解の理論と方法」のテキストと保育実践で必要となる幼児理解の相違ー    | 名古屋学院大学                                  | 吉田 龍宏                             |

討論14:15~14:45

## 口頭発表 B-1. 保育内容と方法、授業研究など E-1. 地域子育て支援、保育をめぐる今日的課題など

13:00~14:45

座長: 石井 章仁・小原 敏郎

| 時刻    | 発表ID |                                                     |                                                             |                                          |
|-------|------|-----------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------|------------------------------------------|
| 13:00 | OB11 | 保育者養成校における対面および授業支援システム<br>両立型授業におけるスプラウト水耕栽培の実践と課題 | 田園調布学園大学大学院 /<br>国際校庭園庭連合日本支部                               | 仙田 考                                     |
| 13:15 | OB12 | 保護者との関係構築力の育成を目指す ICT を活用した<br>教材開発について             | 共立女子大学<br>田園調布学園大学<br>仙台白百合女子大学                             | ○小原 敏郎<br>恒川 丹<br>三浦 主博                  |
| 13:30 | OE11 | 地域と連携した保育者養成<br>ー「こども・子育て・未来プロジェクト」についてー            | 大阪国際大学短期大学部                                                 | 久保田 健一郎                                  |
| 13:45 | OE12 | 乳児の父親の子育て支援についてー考察<br>-横浜市地域子育て支援拠点の父親育児支援事業を通して-   | 聖ヶ丘教育福祉専門学校                                                 | 蠣崎 尚美                                    |
| 14:00 | OE13 | 多文化保育における保育者の「困り感」と研修モデルⅡ<br>研修内容と方法の検討             | 大妻女子大学<br>四天王寺大学短期大学部<br>神戸松蔭女子学院大学<br>日本福祉大学<br>九州ルーテル学院大学 | ○石井 章仁<br>韓 在熙<br>林 悠子<br>松山 有美<br>三井 真紀 |

討論14:15~14:45

## 口頭発表 A-2. 保育者の専門性など

15:00～16:45

座長: 富田 純喜・長谷 秀揮

| 時刻    | 発表ID |                                                                      |                                                                         |                                                      |
|-------|------|----------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------|
| 15:00 | OA21 | 特別支援教育に関する現職研修の意義と課題－その2<br>－保育者の悩みに視点をあてて－                          | 四條畷学園短期大学<br>四條畷学園短期大学<br>四條畷学園短期大学<br>函館短期大学<br>群馬医療福祉大学<br>大阪健康福祉短期大学 | ○金川 朋子<br>山田 秀江<br>長谷 秀揮<br>白府 士孝<br>川端 奈津子<br>舟越 美幸 |
| 15:15 | OA22 | 特別支援教育に関する現職研修の意義と課題－その3<br>－養成校教員自己評価シートと研修実施に向けた連携<br>の在り方に視点をあてて－ | 四條畷学園短期大学<br>四條畷学園短期大学<br>四條畷学園短期大学<br>函館短期大学<br>大阪健康福祉短期大学             | ○長谷 秀揮<br>金川 朋子<br>山田 秀江<br>白府 士孝<br>舟越 美幸           |
| 15:30 | OA23 | 「午睡」の実態から考える保育教諭養成の課題                                                | 高崎健康福祉大学<br>日本体育大学<br>山梨学院短期大学                                          | ○富田 純喜<br>青柳 宏幸<br>中込 まゆみ                            |
| 15:45 | OA24 | 保育者養成におけるキャリア教育に関する一考察                                               | 東京学芸大学・非                                                                | 井村 礼恵                                                |
| 16:00 | OA25 | 保育現場における音楽プログラムの実態                                                   | 四條畷学園短期大学<br>四條畷学園短期大学<br>四條畷学園短期大学                                     | ○森 麻希子<br>木村 美佳<br>千田 耕太郎                            |

討論16:15～16:45

## 口頭発表 C-2. 保育実習・教育実習、実習指導など

15:00~16:45

座長: 西川 ひろ子・向笠 京子

| 時刻            | 発表ID |                                                      |                                                                                                                                                              |                                                                                 |
|---------------|------|------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------|
| 15:00         | OC21 | コロナウイルス拡散防止対応に迫られた状況下での実習運営対応に関する調査研究                | 安田女子大学<br>宇部フロンティア大学短期大学部<br>高知大学<br>椋山女学園大学<br>椋山女学園大学<br>宇部フロンティア大学短期大学部<br>宇部フロンティア大学短期大学部<br>鳴門教育大学<br>四国大学                                              | ○西川 ひろ子<br>伊藤 一統<br>川俣 美砂子<br>丹羽 健太郎<br>朴 信永<br>甘 麻乃<br>弘中 陽子<br>湯地 宏樹<br>湯地 由美 |
| 15:15         | OC22 | 「ふれ合い体験」の実践報告Ⅰ<br>～ 2021 年度コロナ禍での受け入れ実施の議論の変遷～       | ひよこ第3保育園 / 日本保育協会神奈川県支部<br>ベル・フラワー保育園 / 日本保育協会神奈川県支部<br>認定こども園モモ / 日本保育協会神奈川県支部<br>エンゼル保育園 / 日本保育協会神奈川県支部<br>横山台こども園 / 日本保育協会神奈川県支部<br>栄光愛児園 / 日本保育協会神奈川県支部  | ○清水 淳一郎<br>小島 栄希<br>神尾 美香子<br>奥田 昌喜<br>鈴木 優二<br>吉岡 桂子                           |
| 15:30         | OC23 | 「ふれ合い体験」の実践報告Ⅱ<br>～ 2021 年度コロナ禍での保育学生の体験後アンケートの分析から～ | ベル・フラワー保育園 / 日本保育協会神奈川県支部<br>ひよこ第3 保育園 / 日本保育協会神奈川県支部<br>エンゼル保育園 / 日本保育協会神奈川県支部<br>認定こども園モモ / 日本保育協会神奈川県支部<br>横山台こども園 / 日本保育協会神奈川県支部<br>栄光愛児園 / 日本保育協会神奈川県支部 | ○小島 栄希<br>清水 淳一郎<br>奥田 昌喜<br>神尾 美香子<br>鈴木 優二<br>吉岡 桂子                           |
| 15:45         | OC24 | コロナ禍における保育所の実習生受け入れ体制の実態及び感染症対策、職場環境についての調査研究 第1報    | 洗足こども短期大学<br>洗足こども短期大学<br>大妻女子大学<br>洗足こども短期大学<br>洗足こども短期大学<br>洗足こども短期大学<br>洗足こども短期大学                                                                         | ○向笠 京子<br>井上 眞理子<br>坂田 哲人<br>長島 万里子<br>高橋 優子<br>伊藤 路香<br>上田 よう子                 |
| 16:00         | OC25 | コロナ禍における保育所の実習生受け入れ体制の実態及び感染症対策、職場環境についての調査研究 第2報    | 洗足こども短期大学<br>洗足こども短期大学<br>洗足こども短期大学<br>大妻女子大学<br>洗足こども短期大学<br>洗足こども短期大学<br>洗足こども短期大学                                                                         | ○長島 万里子<br>向笠 京子<br>井上 眞理子<br>坂田 哲人<br>高橋 優子<br>伊藤 路香<br>上田 よう子                 |
| 討論16:15～16:45 |      |                                                      |                                                                                                                                                              |                                                                                 |

## 口頭発表 C-2. 保育実習・教育実習、実習指導など D-2. 授業研究など

15:00~16:45

座長: 加藤 達雄・菊地 達夫

| 時刻            | 発表ID |                                              |                               |                          |
|---------------|------|----------------------------------------------|-------------------------------|--------------------------|
| 15:00         | OC26 | 共に学び合う実習に向けた思案①<br>～実習生の受け入れに関する実態調査から～      | 和洋女子大学<br>桜美林大学               | ○田島 大輔<br>染谷 雅広          |
| 15:15         | OD21 | 園内外の危機管理に関する内容と連携工夫                          | 北翔大学短期大学部                     | 菊地 達夫                    |
| 15:30         | OD22 | 保育者養成教育における絵本の意義                             | 梅花女子大学・非                      | 鈴木 穂波                    |
| 15:45         | OD23 | 多面的な保育の営みの中に実習を位置づける意識を育てる<br>- 総合演習保育Ⅱの試み - | 常磐会学園大学<br>常磐会学園大学<br>常磐会学園大学 | ○坂口 静子<br>岡 美佳<br>白川 晴美  |
| 16:00         | OD24 | 学生アンケートを通じた幼児期の表現活動についての意識調査                 | 常磐会学園大学<br>常磐会学園大学<br>常磐会学園大学 | ○加藤 達雄<br>丸井 理恵<br>笠川 武史 |
| 討論16:15～16:45 |      |                                              |                               |                          |

## ポスター発表 A. 保育者の専門性など

### 発表ID

|       |                                                               |                                                |                                            |
|-------|---------------------------------------------------------------|------------------------------------------------|--------------------------------------------|
| PA101 | 保育者養成における専門職倫理教育とその課題<br>ー「保育者論」における教授内容に着目してー                | 十文字学園女子大学                                      | 亀崎 美沙子                                     |
| PA102 | 幼児を取り巻く環境についての研究<br>ーコロナ禍における幼児文化教材からの支援と効果ー                  | 常葉大学                                           | 駒井 美智子                                     |
| PA103 | 保育者の職業的アイデンティティ尺度の作成                                          | 弘前大学                                           | 松田 侑子                                      |
| PA104 | 保育における5歳児「集団所属感」アセスメントツールの妥当性の検討<br>ー保護者評価との関連からー             | 静岡県立大学短期大学部                                    | 名倉 一美                                      |
| PA105 | 保育者養成校学生が考えるコロナ禍の幼児の姿と保育者の役割<br>ー昨年との比較ー                      | 豊岡短期大学<br>松本短期大学                               | ○前川 洋子<br>山藤 宏子                            |
| PA106 | 時間生物学を活用した療育活動<br>- 病棟保育士の療育活動に時間生物学の知識を導入することは可能か -          | 宮城誠真短期大学                                       | 小玉 幸助                                      |
| PA107 | ファシリテーター研修による保育者の変化について                                       | 東京立正短期大学                                       | 鈴木 健史                                      |
| PA108 | 子どものやる気を育む保育者の言葉かけ<br>- 園内研修による取り組みから -                       | 秋草学園短期大学                                       | 大熊 美佳子                                     |
| PA109 | 保育領域にチーム体制を取り入れた支援について<br>ー保育者と実践を通してー                        | 奈良学園大学                                         | 間井谷 容代                                     |
| PA110 | 学生はなぜ保育士を目指すのか<br>ー幼少期の将来の夢に関する調査からー                          | 関西大学大学院                                        | 小坂 智子                                      |
| PA111 | Covid-19に伴う協力登園は保育者と子どもの関係構築にどのような影響をもたらしたのか                  | 桜花学園大学                                         | 上村 晶                                       |
| PA112 | 乳児保育の取り組み<br>ー個々の発達を踏まえてー                                     | 大阪樟蔭女子大学                                       | 中山 美佐                                      |
| PA113 | 保育者養成校において授業形態が学習成果に及ぼす影響                                     | フェリスシアこども短期大学                                  | 中村 麻衣子                                     |
| PA114 | 実務経験によって得られる保育者の専門性<br>ー3年前に行った責任実習の映像記録からの省察ー                | 太陽第二幼稚園<br>横浜女子短期大学                            | ○小林 由香<br>鵜野澤 武美                           |
| PA115 | 身近な「くらし」をテーマとしたワークショップ<br>ー食をテーマとした絵本制作ワークショップの参加者の意識変化を踏まえてー | 中村学園大学<br>中村学園大学<br>中村学園大学<br>中村学園大学<br>中村学園大学 | ○野中 千都<br>吉川 寿美<br>倉原 弘子<br>桧垣 淳子<br>渡邊 有美 |
| PA116 | 保育士の省察と園内のソーシャルサポートおよび信頼感が及ぼす影響Ⅰ                              | 白百合女子大学<br>日本体育大学                              | ○目良 秋子<br>齊藤 多江子                           |
| PA117 | 保育士の省察と園内のソーシャルサポートおよび信頼感が及ぼす影響Ⅱ                              | 日本体育大学<br>白百合女子大学                              | ○齊藤 多江子<br>目良 秋子                           |
| PA118 | 宇宙との一体感の認識（Ⅰ）<br>ー宇宙人を育てて世界平和を目指すー                            | 豊岡短期大学                                         | 徳安 敦                                       |



## ポスター発表 A. 保育者の専門性など

### 発表 ID

|       |                                                    |                                          |                                     |
|-------|----------------------------------------------------|------------------------------------------|-------------------------------------|
| PA119 | 特別な支援を要する子どもの造形（表現）活動の在り方：<br>—保育学生の実習での気づきから—     | 奈良保育学院<br>奈良保育学院                         | ○仲森 みどり<br>安井 良尚                    |
| PA120 | 保育実習生の造形活動における特別な支援が必要な子どもへの関わりと課題                 | 奈良保育学院<br>奈良保育学院                         | ○安井 良尚<br>仲森 みどり                    |
| PA121 | 洞察と応答性の評価ルーブリック作成と試行調査                             | 名古屋経済大学<br>名古屋経済大学<br>名古屋経済大学            | ○多川 則子<br>関谷 みのぶ<br>堀 美鈴            |
| PA122 | 基盤としての養成校での学び<br>—現場とのつながりを意識して—                   | 名古屋経済大学<br>名古屋経済大学<br>名古屋経済大学            | ○関谷 みのぶ<br>多川 則子<br>堀 美鈴            |
| PA123 | 保育者の学修成果指標の検討<br>—福祉、看護分野との基礎共通化を視野に—              | 宇部フロンティア大学短期大学部                          | 伊藤 一統                               |
| PA124 | 「午睡」の実施状況<br>—幼稚園・保育所・認定こども園の違いに注目して—              | 埼玉県立大学<br>日本体育大学<br>山梨学院短期大学<br>高崎健康福祉大学 | ○田口 賢太郎<br>青柳 宏幸<br>中込 まゆみ<br>富田 純喜 |
| PA125 | 試行錯誤する子どもの姿を支える保育者のまなざしに関する一考察<br>—保育者の心もちに焦点を当てて— | 田園調布学園大学                                 | 舟生 直美                               |
| PA126 | 巡回相談のニーズから考える保育者養成                                 | 九州産業大学                                   | 阪木 啓二                               |
| PA127 | 新人保育者に求められる資質・能力とは何か<br>—就職先へのアンケート調査から—           | フェリスシアこども短期大学                            | 相澤 京子                               |

## ポスター発表 B. 保育内容と方法、授業研究など

### 発表ID

|       |                                                                         |                                                        |                                   |
|-------|-------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------|-----------------------------------|
| PB101 | 授業科目「保育内容（言葉）」における実践からの一考察<br>－保育学生の絵本の読み聞かせを通して－                       | 愛知東邦大学                                                 | 鈴木 順子                             |
| PB102 | 保育内容「環境」における SDGs の内容を理解する授業デザイン<br>－オリジナルアイコンの作成を通じた「標識」への関心－          | 東京経営短期大学                                               | 佐々木 郁子                            |
| PB103 | 1960 ～ 1970 年代初頭における「科学遊び」の諸相<br>－雑誌『幼児と保育』のカリキュラム案を中心に－                | 青山学院大学                                                 | 福元 真由美                            |
| PB104 | 保育現場における鬼ごっこの現状とその指導に関する考察<br>－保育者志望学生の調査から－                            | 大阪成蹊短期大学                                               | 範 衍麗                              |
| PB105 | 童詩雑誌『きりん』にみられる具体美術協会作家の関わりについて<br>～時代区分の試みから～                           | 倉敷市立短期大学                                               | 金山 和彦                             |
| PB106 | 幼児にとつての「春の遊戯およびお祭り」について<br>－フレーベル教育論文集「少年の春の遊戯および教会のお祭り、<br>幼児のお祭り」より－  | 大阪千代田短期大学                                              | 馬場 住子                             |
| PB107 | 複数教員による授業展開の試み<br>－子どもの世界を広げ深める保育力の醸成に向けて－                              | 淑徳大学<br>淑徳大学<br>淑徳大学                                   | ○桃枝 智子<br>横 英子<br>木下 和彦           |
| PB108 | 認定こども園の体操教室と保育者養成の健康関連授業をつなぐ効果<br>－授業振り返りコメントのテキストマイニング分析から－            | 名古屋柳城女子大学<br>おおぞら認定こども園<br>NPO 法人ボノボノクラブ<br>筑波研究学園専門学校 | ○小野 隆<br>清水 寛子<br>岡田 繁雄<br>岡田 ひろみ |
| PB109 | 保育者を目指す学生の協同する表現活動を通じた保育環境の役割<br>について<br>－児童文化財の作成より－                   | 美作大学短期大学部<br>美作大学                                      | ○居原田 洋子<br>藪田 弘美                  |
| PB110 | 保育実習Ⅰ（施設）への想いⅢ<br>－実習指導における学生の気持ちの動きを知る－                                | 東大阪大学短期大学部                                             | 野崎 之暢                             |
| PB111 | 保育現場の行事に関する一考察<br>－保育者養成課程の学生のアンケート調査から－                                | 園田学園女子大学<br>園田学園女子大学<br>園田学園女子大学                       | ○中野 圭子<br>田窪 玲子<br>黒木 晶           |
| PB112 | 保育内容「表現」における保育学生の視点の考察<br>－保育学生による身近な美しさへの気づきと子どもに伝えたいこと－               | 小田原短期大学<br>通信教育サポートセンター 仙台                             | 今野 佳代                             |
| PB113 | 保育者養成課程における総合表現活動の研究                                                    | 名古屋柳城短期大学<br>静岡英和学院大学                                  | ○榎戸 裕子<br>内山 尚美                   |
| PB114 | ヘルスリテラシー概念に基づく保育における健康教育に関する考察                                          | 中村学園大学                                                 | 西田 明史                             |
| PB115 | 預かり保育の保育記録にみる保育内容「環境」に関する一考察                                            | 中村学園大学                                                 | 山田 朋子                             |
| PB116 | 保育者を目指す学生の運動有能感と運動遊びに関する一考察<br>－まりつきを通して－                               | 名古屋柳城短期大学                                              | 菊池 理恵                             |
| PB117 | 保育者養成課程における表現活動に関する研究（５）                                                | 相愛大学                                                   | 曲田 映世                             |
| PB118 | 子どもの衛生・健康行動を促す保育者の働きかけ<br>－幼児教育・保育現場における COVID-19 感染予防に向けた取り<br>組み事例より－ | 中村学園大学<br>中村学園大学                                       | ○桧垣 淳子<br>西田 明史                   |



## ポスター発表 B. 保育内容と方法、授業研究など

### 発表 ID

|       |                                                            |                                                                       |                                                      |
|-------|------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------|
| PB119 | 領域「言葉」の発達観の比較についての考察<br>—保育所保育指針「1歳以上3歳未満児」と「3歳以上児」の観点から—  | 筑波研究学園専門学校                                                            | 森崎 正幸                                                |
| PB120 | 言葉かけに焦点を当てた指導方法に関する取り組みの意義を考える<br>— ロールプレイを用いた授業実践から —     | フェリシアこども短期大学                                                          | 岡本 弘子                                                |
| PB121 | 学生はどのような歌唱活動を構想するのか<br>—4歳児を対象とした「山の音楽家」を通して—              | 鈴鹿大学短期大学部                                                             | 南谷 悠子                                                |
| PB122 | 保育所・こども園における ICT の利活用実態に関する研究<br>—東北ブロック内の保育現場へのヒアリング調査より— | 青森中央短期大学<br>東北文教大学<br>聖和学園短期大学<br>聖園学園短期大学<br>仙台青葉学院短期大学<br>盛岡大学短期大学部 | ○松浦 淳<br>福田 真一<br>石森 真由子<br>蛭田 一美<br>鈴木 享之<br>及川 未希生 |
| PB123 | 保幼小連携における接続期のカリキュラムについての一考察                                | 華頂短期大学                                                                | 柘植 誠子                                                |
| PB124 | コロナ禍での保育現場における気づき<br>—保育環境—                                | 華頂短期大学                                                                | 鈴木 えり子                                               |
| PB125 | 子どもに寄り添うための基本的な保育実践<br>—幼児理解の視点抽出の試み—                      | 奈良保育学院<br>奈良保育学院<br>奈良保育学院                                            | ○後藤 紀子<br>大竹 留美<br>細川 隆史                             |
| PB126 | エピソード記録を用いた実習報告<br>—保育内容「人間関係」に視点をあてて—                     | 奈良保育学院<br>奈良保育学院                                                      | ○細川 隆史<br>後藤 紀子                                      |
| PB127 | 保育職への意欲をつなぐオンライン保育体験授業の検討                                  | 東海学園大学                                                                | 木本 有香                                                |
| PB128 | 保育者養成校における障害理解教育に関する考察（2）<br>—絵本視聴前後の障害に関する幼児の質問への対応—      | 名古屋柳城女子大学                                                             | 荻原 はるみ                                               |

## ポスター発表 C. 保育実習・教育実習、実習指導など

### 発表ID

|       |                                                                                       |                                                                    |                                              |
|-------|---------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------|
| PC101 | 4年制大学における1年生の観察実習から指導計画立案へ及ぼす効果に関する研究(2)<br>ーText Mining (KH Coder) による自由記述分析を通してー    | 東京家政大学                                                             | 前田 和代                                        |
| PC102 | 保育者をめざす学生の資質と力量に関する実習教育の検討⑥<br>ー子ども主体となる実習内容と実習園が求めることー                               | 美作大学短期大学部                                                          | 岡本 美幸                                        |
| PC103 | 実習日誌のループリック評価に関する研究                                                                   | 柴田学園大学短期大学部                                                        | 佐々木 典彰                                       |
| PC104 | ビオトープの自然体験を重視した新たな実習教育の構築<br>ー「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を指標にした保育科<br>学生・保育者・幼児の相互の学びに焦点をあててー | 植草学園短期大学<br>植草学園大学<br>植草学園短期大学<br>植草学園大学<br>文京学院大学                 | ○植草 一世<br>金子 功一<br>松原 敬子<br>栗原 ひとみ<br>金子 智栄子 |
| PC105 | 代替演習は保育士養成に資したのか<br>ー大規模養成課程における課題ー                                                   | 淑徳大学短期大学部<br>淑徳大学短期大学部                                             | ○清水 将之<br>前 正七生                              |
| PC106 | 学外実習先と保育者養成校が協働する実習指導の在り方に関する研究<br>ー実習生の実習への取り組みに着目してー                                | 名古屋柳城短期大学<br>岡崎女子大学<br>愛知教育大学<br>愛知みずほ短期大学                         | ○後藤 由美<br>水野 恭子<br>櫻井 貴大<br>加藤 望             |
| PC107 | 学外実習先と保育者養成校が協働する実習指導の在り方に関する研究<br>ー実習生と実習先指導担当者との関係性に着目してー                           | 岡崎女子大学<br>名古屋柳城短期大学<br>愛知教育大学<br>愛知みずほ短期大学                         | ○水野 恭子<br>後藤 由美<br>櫻井 貴大<br>加藤 望             |
| PC108 | 保育現場との協働による「保育所見学学内実習」の効果検証                                                           | 宮崎学園短期大学<br>宮崎学園短期大学<br>宮崎学園短期大学                                   | ○小川 美由紀<br>久松 尚美<br>小澤 拓大                    |
| PC109 | 保育者が求める実習生の資質について                                                                     | 愛知文教女子短期大学<br>愛知文教女子短期大学<br>愛知文教女子短期大学<br>愛知文教女子短期大学<br>愛知文教女子短期大学 | ○朴 賢晶<br>国藤 真理子<br>伊藤 久美子<br>玉田 裕人<br>岡田 摩紀  |
| PC110 | 実習経験が職業選択に与える影響                                                                       | 東京都市大学<br>東京都市大学                                                   | ○室井 眞紀子<br>園田 巖                              |
| PC111 | 保育実習Ⅰ（保育所）事後指導の検討                                                                     | 岩崎学園 横浜保育福祉専門学校                                                    | 田中 君枝                                        |
| PC112 | 保育実習Ⅰ（保育所）の代替実習から見えた課題                                                                | 沖縄キリスト教短期大学<br>沖縄キリスト教短期大学<br>沖縄キリスト教短期大学<br>沖縄キリスト教短期大学           | ○照屋 建太<br>佐久本 邦華<br>平中 尚子<br>糸洲 理子           |
| PC113 | 保育者としてのキャリア形成に資する保育所実習時の「記録」に関する研究①                                                   | 沖縄女子短期大学<br>中村学園大学<br>沖縄女子短期大学<br>沖縄女子短期大学                         | ○廣瀬 真喜子<br>那須 信樹<br>平田 美紀<br>羽地 知香           |
| PC114 | 保育学生による実習記録の縦断的分析                                                                     | 安田女子短期大学<br>安田女子短期大学                                               | ○中村 涼<br>橋本 信子                               |
| PC115 | ドキュメンテーションを取り入れた実習記録の分析<br>ー3歳未満児クラスにおける記録を中心としてー                                     | 安田女子短期大学<br>安田女子短期大学                                               | ○橋本 信子<br>中村 涼                               |
| PC116 | 保育実習における振り返りに関する一考察<br>ーテキストマイニング分析による日誌や指導案の指導に対する<br>学生の取り組みー                       | 横浜創英大学<br>横浜創英大学<br>横浜創英大学                                         | ○福田 真奈<br>長谷川 直子<br>相賀 頌子                    |
| PC117 | 学生の施設実習に対する実習終了後の実感調査について                                                             | 秋草学園短期大学                                                           | 三好 力                                         |
| PC118 | 保育所実習の経験が就業意識に及ぼす影響Ⅱ<br>ー保育実習ⅠとⅡの事後の記述の変化に着目してー                                       | 東京未来大学<br>東京未来大学                                                   | ○金 琉珠<br>及川 留美                               |

## ポスター発表 D. 授業研究など

### 発表ID

|       |                                                    |                                  |                          |
|-------|----------------------------------------------------|----------------------------------|--------------------------|
| PD101 | 保育者養成校の学生における医療的ケア児への認識                            | 和洋女子大学                           | 二宮 祐子                    |
| PD102 | 身体表現活動における即興表現の題材検討と課題                             | 白梅学園短期大学<br>千葉明德短期大学             | ○佐藤 文<br>田中 葵            |
| PD103 | 通信課程スクーリングにおける「教職実践演習」<br>—模擬保育の実践から—              | 川口短期大学 / 玉川大学・非                  | 関根 久美                    |
| PD104 | 授業実践における学生の意識の変化<br>—授業のフィードバックを中心に—               | 江戸川学園おおたかの森専門学校                  | 櫻井 知子                    |
| PD105 | 保育表現指導科目におけるリモートを活用した授業展開について                      | 常磐会学園大学<br>常磐会学園大学<br>常磐会学園大学    | ○笠川 武史<br>丸井 理恵<br>加藤 達雄 |
| PD106 | 保育者養成課程における3度音程に着目した音楽基礎力育成教材の研究                   | 静岡英和学院大学                         | 内山 尚美                    |
| PD107 | 音や声に着目した聴く力の育成                                     | 文京学院大学<br>文京学院大学                 | ○渡辺 行野<br>梶島 香代          |
| PD108 | ICTを活用した総合表現「オペレッタ」における授業実践と評価                     | 川崎医療福祉大学<br>川崎医療福祉大学<br>川崎医療福祉大学 | ○藤澤 智子<br>尾崎 公彦<br>青井 則子 |
| PD109 | コロナのもたらした授業方法の変化をめぐる一考察                            | 尚綱学院大学                           | 東 義也                     |
| PD110 | 栽培活動における学生の学びと保育の実態                                | 横浜女子短期大学                         | 平澤 順子                    |
| PD111 | 保育者養成における科目間連携の試みⅠ<br>～音日記から詩へ～                    | 彰栄保育福祉専門学校<br>彰栄保育福祉専門学校         | ○藤澤 麻里<br>倉林 公美          |
| PD112 | 保育者養成における科目間連携の試みⅡ<br>～詩から歌へ～                      | 彰栄保育福祉専門学校<br>彰栄保育福祉専門学校         | ○倉林 公美<br>藤澤 麻里          |
| PD113 | 保育者養成校におけるピアノ基礎指導教材の作成                             | 宮崎学園短期大学                         | 小澤 真美子                   |
| PD114 | 保育者養成課程における子育て支援事業の体験的学習の検討                        | 愛知文教女子短期大学                       | 赤塚 徳子                    |
| PD115 | 「子どもの食と栄養」授業でのICT活用<br>—取り組みやすさを重点に置いて—            | 相愛大学                             | 進藤 容子                    |
| PD116 | 保育者養成校と保育現場のつながりが与える教育的効果に関する検討                    | 北翔大学短期大学部                        | 小林 美花                    |
| PD117 | 2年制保育者養成課程における相談関連科目の教授内容と連携                       | 京都文教短期大学<br>京都文教短期大学             | ○松田 千都<br>渡邊 慶一          |
| PD118 | 保育者養成における学修者の課題探求につながる教材の検討<br>～伝統行事「七夕」を考える～      | 東京女子体育短期大学<br>東京女子体育短期大学         | ○村石 理恵子<br>土井 晶子         |
| PD119 | 園児への親水プログラム構築の取り組み①<br>—保育者養成課程の学生と他学部学生の協同的な活動から— | 園田学園女子大学                         | 田窪 玲子                    |
| PD120 | 保育者養成課程における「乳児保育」と「領域 健康」の関連について                   | 皇學館大学                            | 中村 真緒                    |
| PD121 | 保育者養成課程における効果的なピアノ指導法の検討                           | 育英短期大学                           | 林 智草                     |
| PD122 | 保育者養成における造形表現の授業内容について                             | 白梅学園短期大学                         | 花原 幹夫                    |

## ポスター発表 E. 地域子育て支援、保育をめぐる今日的課題など

### 発表ID

|       |                                                                    |                                                    |                                            |
|-------|--------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|--------------------------------------------|
| PE101 | 保育士のキャリアと職業生活出来事およびうつ状態の関係の分析                                      | 川崎医療福祉大学                                           | 森本 寛訓                                      |
| PE102 | コロナ禍における地域子育て支援拠点施設の事業継続の実態と課題                                     | 皇學館大学<br>皇學館大学<br>皇學館大学                            | ○梶 美保<br>中村 真緒<br>吉田 直樹                    |
| PE103 | 医療的ケア児とその家族への支援体制に関する一考察                                           | 川崎医療福祉大学<br>川崎医療福祉大学<br>川崎医療福祉大学<br>川崎医療福祉大学       | ○笹川 拓也<br>藤澤 智子<br>松本 優作<br>種村 暁也          |
| PE104 | 保育者志望学生を対象とした YouTube 上の保育関連動画の利用状況に関する調査                          | 島根大学<br>共立女子大学                                     | ○伊藤 優<br>境 愛一郎                             |
| PE105 | 手作り紙芝居と絵本を通じた造形に関する視覚的イメージと感性形成<br>ーコロナ禍の子育て支援の探求ー                 | 育英大学                                               | 渡辺 一洋                                      |
| PE106 | 新任保育者が抱える保護者対応における課題2                                              | 宮崎学園短期大学                                           | 久松 尚美                                      |
| PE107 | インクルーシブ保育に関わる保育者養成教育の現状と課題<br>ー教科目「障害児保育」に着目してー                    | 相愛大学                                               | 直島 正樹                                      |
| PE108 | 地域への親しみを育む保育実践 (1)<br>認定こども園における「地域」とのかかわり                         | 大東文化大学<br>聖徳大学短期大学部<br>東京未来大学<br>和光大学<br>聖徳大学短期大学部 | ○岩崎 淳子<br>金 ミンジ<br>及川 留美<br>粕谷 亘正<br>春日 保人 |
| PE109 | コロナ禍の保育者養成における非対面による交流の展開<br>ー「みんなでそだてよう、へいわのき」-                   | 福山市立大学                                             | 大庭 三枝                                      |
| PE110 | 保育施設におけるコロナ禍の子ども家庭支援の現状と課題                                         | 東北福祉大学                                             | 高野 亜紀子                                     |
| PE111 | 子育て支援員研修における基本研修『保育の原理』の講習内容とその特徴                                  | 静岡産業大学<br>川崎医療福祉大学                                 | ○田中 卓也<br>小川 知晶                            |
| PE112 | 保育所に勤務する保育士のワーク・エンゲイジメントと就労継続理由の検討                                 | 群馬医療福祉大学                                           | 川端 奈津子                                     |
| PE113 | マスク着用とコミュニケーションの継続意欲<br>ー子どものコミュニケーション能力発達についての一考察ー                | 東京保育専門学校                                           | 高木 麻美子                                     |
| PE114 | 子育て支援センターにおけるコロナ禍での支援状況と支援者の意識                                     | 神戸医療福祉大学<br>元高田短期大学                                | ○藤重 育子<br>鷺見 裕子                            |
| PE115 | 地域子育て支援拠点事業における外国籍の子どもと保護者への支援実態<br>ー地域子育て支援拠点事業の子育て支援員へのインタビューよりー | 川崎医療福祉大学<br>静岡産業大学                                 | ○小川 知晶<br>田中 卓也                            |
| PE116 | 子育て拠点施設の機能強化に関する課題                                                 | 皇學館大学<br>皇學館大学                                     | ○吉田 直樹<br>梶 美保                             |
| PE117 | 乳児保育における今日的課題②<br>ー世帯構成別に見た子どもの食生活からー                              | 尚綱大学短期大学部                                          | 増淵 千保美                                     |

## ポスター発表 E. 地域子育て支援、保育をめぐる今日的課題など

### 発表ID

|       |                                                                 |                                                                       |                                                      |
|-------|-----------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------|
| PE118 | 保育所・こども園における ICT の利活用実態に関する研究<br>ー東北ブロック内の保育現場への Web アンケート調査よりー | 盛岡大学短期大学部<br>仙台青葉学院短期大学<br>聖園学園短期大学<br>聖和学園短期大学<br>東北文教大学<br>青森中央短期大学 | ○及川 未希生<br>鈴木 享之<br>蛭田 一美<br>石森 真由子<br>福田 真一<br>松浦 淳 |
| PE119 | 地域における子どもの居場所が果たす機能と課題に関する研究 その1<br>ー子ども食堂、放課後児童クラブ、児童館に焦点をあててー | 中部大学<br>岡崎女子大学<br>和洋女子大学                                              | ○蘇 珍伊<br>岸本 美紀<br>権 法珠                               |
| PE120 | 地域における子どもの居場所が果たす機能と課題に関する研究 その2<br>ー地域生活支援の必要性和課題に対する従事者の認識からー | 和洋女子大学<br>中部大学<br>岡崎女子大学                                              | ○権 法珠<br>蘇 珍伊<br>岸本 美紀                               |
| PE121 | 子どものアサーションを育成するプログラムの検討                                         | 広島大学                                                                  | 高橋 均                                                 |
| PE122 | 保育現場でのコミュニケーションロボット導入に関する研究                                     | 日本女子体育大学                                                              | 百瀬 ユカリ                                               |
| PE123 | 学生主体で地域と繋がる一考察                                                  | 四国大学                                                                  | 兼間 和美                                                |

日本保育者養成教育学会 第6回研究大会  
広告掲載のご芳名

|                   |   |
|-------------------|---|
| 図書出版 一藝社          | 様 |
| 株式会社建帛社           | 様 |
| 株式会社北大路書房         | 様 |
| 株式会社アイ・ケイコーポレーション | 様 |
| 新日本法規出版株式会社       | 様 |
| 株式会社 萌文書林         | 様 |
| ななみ書房             | 様 |
| 株式会社 大学図書出版       | 様 |
| 株式会社 みらい          | 様 |
| 全国社会福祉協議会出版部      | 様 |

学会を開催するにあたり、多大なご支援をいただきました。  
心より感謝申し上げます。

2022年3月

日本保育者養成教育学会  
会長 小川 清美



## 保育士を育てる [ 全 9 巻 ]

〔監修〕谷田貝公昭（目白大学名誉教授）

2020 年に変更された保育士養成課程に対応！

本シリーズは、厚生労働省から提示されている保育者養成の講義内容に準拠した構成に則し、わかりやすく解説。1 章の内容を 1 コマの時間で学べるように、必要不可欠な事項について簡潔明瞭な説明を旨としている。

〔全 9 巻〕保育の心理学 / 子ども家庭支援の心理学 / 子どもの理解と援助 / 子育て支援  
乳児保育 I / 乳児保育 II / 子どもの健康と安全 / 子どもの保健 / 子ども家庭支援論

各巻：A5 判 / 並製 / 134 頁 定価（¥2,100+ 税）



ご注文は、書店または弊社 HP まで！お電話からでも OK！

### 保育者養成シリーズ

#### 新版 児童家庭福祉論

〔監修〕林 邦雄・谷田貝公昭

〔編著〕山崎順子（東京都発達障害者支援センター長）  
高玉和子（駒沢女子短期大学教授）  
和田上貴昭（日本女子大学准教授）

児童福祉法や子どもの権利条約などの理念に基づき子どもの最善の利益を守らなければならないことをはじめ、児童の児童虐待、いじめや非行、障害のある児童などについて、保育者として必要な知識と対応法をわかりやすく解説。

※2023 年 3 月〔編著〕高玉和子・和田上貴昭『社会福祉』発刊予定！

ISBN：9784863590946 A5 判 / 並製 208 頁 定価（¥2,200+ 税）



### 基本的生活習慣の発達基準に関する研究 — 子育ての目安 —

著者：谷田貝公昭（目白大学名誉教授）  
高橋弥生（目白大学教授）

これまでの基本的生活習慣の全項目を検討した結果、技術面も習慣として捉えられていた。そこで、全て習慣について聞いて調査した、全く新しい基準のデータが満載の一冊！

ISBN：9784863592216 A5 判 / 並製 152 頁 定価（¥2,300+ 税）



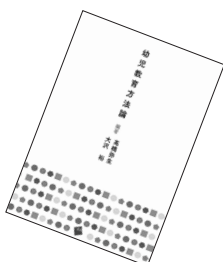
### 幼児教育方法論

〔編著〕高橋弥生（目白大学教授）  
大沢 裕（松蔭大学教授）

子どもたちに、何をどのように教えるべきか。本書は、文部科学省「幼稚園教育要領」（平成 29 年告示）等に表示された幼児教育の目標に準拠しながら、できるだけ平易に、現場での実践に役立つよう、具体的な「方法」を提案した教科書である。

※2022 年 3 月発刊予定

ISBN：9784863592506 A5 判 / 並製 134 頁 定価（¥2,000+ 税）



### インターネットではわからない 子育ての正解（幼児編）

〔監修〕谷田貝公昭（目白大学名誉教授）  
〔編著〕高橋弥生（目白大学教授）・大沢裕（松蔭大学教授）

インターネットの情報は必ずしも専門家が発信しているわけではなく、信憑性に欠けるものも。本書は、専門家による 1 項目 1 ページのコンパクトでわかりやすい解説で、幼児期の子育て 195 の悩みに寄り添います。読みたい項目が簡単に引ける索引付き！

ISBN：9784863592414 A5 判 / 並製 288 頁 定価（¥2,400+ 税）



### 現代保育内容研究シリーズ 5 保育をめぐる諸問題Ⅲ

〔編〕現代保育問題研究会

〔目次〕近現代における保育・教育の歴史と思想 / 乳幼児の心身の健康を育み培う生活と遊び / 幼児教育・保育の内容の変遷とその背景 / 保育を担う質の高い保育者の育成をめざして / 子育て支援と社会保障制度 / 発達障害児への学校現場における包括的支援 / 特別の支援を必要とする子どもの理解と教育 / 人間形成の礎としての造形活動

ISBN：9784863592551 A5 判 / 並製 132 頁 定価（¥2,000+ 税）

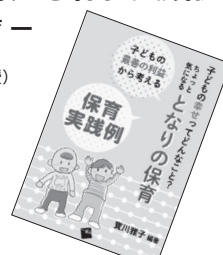


### 子どもの最善の利益から考える保育実践例 — ちょっと気になる となりの保育 —

〔編著〕真川雅子（鎌倉女子大学短期大学部准教授）

子どもの幸せってどんなこと？ベテラン保育者でも戸惑う、子どもの最善の利益のための保育実例を、写真と共にわかりやすく紹介！付録には『子どもの権利条約』を掲載しています。

ISBN：9784863591844 A5 判 / 並製 96 頁 定価（¥1,389+ 税）



## 新刊・関連図書のご案内

### ニュージーランド乳幼児教育カリキュラム

## テ・ファークリキ (完全翻訳・解説) 一子どもが輝く保育・教育のひみつを探る—

大橋節子・中原朋生・内田伸子・上田敏丈 監訳・編著 神代典子 訳

B5判/144頁 (カラー口絵8頁) 定価 2,420円

○ニュージーランドの乳幼児教育カリキュラム「テ・ファークリキ (Te Whāriki)」(英語版) を本邦初の完全翻訳。

○テ・ファークリキに表される独特の子ども観、保育者の責任と役割、ラーニングストーリーについて丁寧に読み解く。



### ☆2019年施行の新保育士養成課程に対応

#### コンパスシリーズ/大きな判型と豊富な図表・写真で深い学びへ

#### 教育相談

住本克彦 編著  
B5判/144頁 予価 2,090円

3月末刊

#### 保育原理

—未来を生きる  
子どもの保育—

田中敏明 編著  
B5判/136頁 定価 2,090円

#### 教育原理

古賀一博・中坪史典・加藤 望 編著  
B5判/144頁 定価 2,090円



#### 保育者論

上野恭裕・米谷光弘 編著  
B5判/144頁 定価 2,090円

#### 子ども理解

—エピソードから  
考える理論と援助—

上田敏丈・香曾我部琢 編著  
B5判/144頁 定価 2,090円

#### 保育内容総論 (第2版)

咲間まり子 編著  
B5判/144頁 定価 2,090円

#### 音楽表現

駒久美子・味府美香 編著  
B5判/160頁 定価 2,200円

#### 乳児保育

咲間まり子 編著  
B5判/144頁 定価 2,090円

#### 障害児の保育・教育

武藤久枝・小川英彦 編著  
B5判/200頁 定価 2,530円

●このほか保育内容5領域など好評既刊多数 (詳しくは当社 web サイトにてご確認ください)。

#### シードブックシリーズ/1粒の種子からひらく保育の学び, シリーズ刷新!!

#### 子ども家庭支援論

松村和子 編著  
A5判/208頁 定価 2,200円

#### 三訂 保育者論

榎田二三子・大沼良子・増田時枝 編著  
A5判/208頁 定価 2,200円

#### 保育の心理学

本郷一夫・飯島典子 編著  
A5判/164頁 定価 2,090円



#### 子育て支援演習

太田光洋 編著  
A5判/160頁 定価 1,980円

#### 子ども家庭支援の心理学

本郷一夫・神谷哲司 編著  
A5判/160頁 定価 1,980円

#### 子どもの保健

及川郁子・草川 功 編著  
A5判/168頁 定価 2,090円

#### 子どもの健康と安全

野原八千代 編著  
A5判/184頁 定価 2,200円

#### 乳幼児カリキュラム論

北野幸子 編著  
A5判/200頁 定価 2,200円

#### 乳児保育 I・II

古橋紗人子・中谷奈津子 編著  
A5判/208頁 定価 2,200円

●このほか保育内容5領域など好評既刊多数 (詳しくは当社 web サイトにてご確認ください)。

#### 演習保育内容シリーズ/保育士養成課程および幼稚園教諭養成モデルカリキュラムに対応

#### 新訂 保育内容総論

金澤妙子・前田和代 編著  
A5判/168頁 定価 1,760円

#### 「健康」—基礎的事項の理解と指導法—

河邊貴子・吉田伊津美 編著  
A5判/168頁 定価 1,760円

#### 「人間関係」—基礎的事項の理解と指導法—

田代和美・榎本真実 編著  
A5判/178頁 定価 1,760円

#### 「環境」—基礎的事項の理解と指導法—

岡 健 編著  
A5判/176頁 定価 1,760円

#### 「言葉」—基礎的事項の理解と指導法—

戸田雅美 編著  
A5判/176頁 定価 1,760円

#### 「表現」—基礎的事項の理解と指導法—

岡 健・金澤妙子 編著  
A5判/176頁 定価 1,760円

#### 改訂 医療保育セミナー

日本医療保育学会 編  
B5判/216頁 定価 2,860円

#### なぜからはじめる教育原理 (第3版)

池田隆英・楠本恭之・中原朋生 編著  
B5判/160頁 予価 2,200円

3月末刊

#### 保育の場で生きる 子どもの健康と安全

高内正子・梶 美保 編著  
B5判/160頁 定価 2,200円

#### 教育・保育実習テキストブック

小泉裕子・園田 巖 編著  
B5判/168頁 定価 2,310円

#### 福祉施設実習テキストブック

栗山宣夫・小林 徹 編著  
B5判/176頁 予価 2,310円

3月末刊

#### 改訂 はじめて学ぶ社会福祉

松本峰雄・小野澤昇 編著  
A5判/200頁 定価 2,200円

#### 特別支援教育・障害児保育入門

咲間まり子 編著  
B5判/160頁 定価 2,200円

#### 障害のある子どもの保育・教育

小竹利夫・芳野正昭・矢野洋子・猪野善弘 編著  
B5判/168頁 定価 2,310円

#### 三訂 セミナー子どもの食と栄養

上原啓志夫・根岸由紀子 編著  
B5判/224頁 定価 2,970円



**建帛社**  
KENPAKUSHA

〒112-0011 東京都文京区千石 4-2-15  
TEL03(3944)2611 FAX03(3946)4377  
<https://www.kenpakusha.co.jp/>

価格 (税10%込)  
予価・頁数は変更する  
場合がございます。



# 北大路書房

〒603-8303 京都市北区紫野十二坊町12-8

☎ 075-431-0361 FAX 075-431-9393

<https://www.kitaohji.com> (価格税込)

## 子どもの権利と の対話から学ぶ 保育内容総論 【仮題】

森 真理, 猪田裕子 編著 B5・約176頁・予価2420円  
子どもの権利を保障する保育内容とは? この問いを軸に, 多角的な視点から保育の面白さと奥深さを探究する。章の冒頭に設けた学習のポイントや章末の演習課題, ワークシートなど, 学びを支える工夫が満載。重要資料に簡単にアクセスできるQRコード付き!

## 子どもの育ち を支える 保育の計画と評価 【仮題】

柴田長生, 大森弘子 編著 A5・約200頁・予価2530円  
一人ひとりの子どもを主人公とする「保育の計画と評価」を実現するために。子どもの発達全体を俯瞰しながら, 保育の計画の基本やカリキュラムの基礎理論, 評価の方法を, 豊富な事例とともに解説する。実習生に役立つ保育案の事例も数多く提示。

## 新 保育 ライフライン 子ども家庭支援の心理学

佐久間路子, 福丸由佳 編著 A5・160頁・定価2090円  
生涯発達心理学の基礎的な知識, 家族・家庭の意義や機能, 親子・家族関係, ライフコースと仕事・子育て, 多様な家庭の理解等, 子どもとその家庭を包括的に捉える視点を習得するとともに子育て家庭をめぐる現代の社会的状況と課題についても理解する。

## 新 保育 ライフライン 保育の心理学

藤崎真知代, 無藤 隆 編著 A5・176頁・定価2090円  
第1部では発達理解の意義と文化や制度の子どもの発達への影響, 第2部では最近の基礎研究の知見と日常生活での子どもの姿との関連, 第3部では学び手としての乳幼児の特徴や個々の子がその子らしく生きることを支える保育のあり方をそれぞれ解説。

## 世界のESDと乳幼児期からの参画

ーファシリテーターとしての保育者の役割を探るー  
萩原元昭 編著 A5・208頁・定価3740円 日本を含む世界8か国の先駆的な事例を紹介。ESDの現状の問題と今後の課題を抽出し, 保育者主導の「参加」型ではない, 子どもが課題解決に向けて自ら考え行動する「参画」型の取り組みを提案。

## 持続可能な社会をめざす0歳からの保育

ー環境教育に取り組む実践研究のあゆみー 井上美智子, 登美丘西こども園 著 B5・156頁・定価2420円  
10年間の環境教育の実践研究と取り組みを, 年齢別の事例を含め紹介。保育者の成長・変容を促したポイントと今後の展望を解説。持続可能な社会の創り手を育てるために!

## 非認知能力

ー概念・測定と教育の可能性ー 小塩真司 編著 A5・320頁・定価2860円 「人間力」「やりぬく力」など漠然とした言葉に拠らず, 心理学の知見から明快に論じる。誠実性, グリット, 好奇心, 自己制御, 楽観性, レジリエンス, マインドフルネスなど関連する15の心理特性を取りあげ, 教育や保育の現場でそれらを育む可能性を展望する。

## 未来思考の心理学

ー予測・計画・達成する心のメカニズムー G. エッティンゲンほか 編 後藤崇志, 日道俊之, 小宮あすか, 楠見 孝 監訳 A5上製・720頁・定価11000円 目標実現のための心の仕組みを人に固有の「将来を模索し判断する力」を切り口に解説。認知, 社会, 教育, 健康等の分野にも展開。

### 持続可能な社会をめざす0歳からの保育

井上美智子, 登美丘西こども園 著 定価2420円

### デジタル社会の 子どもの育ちを支える 保育内容 健康

田口喜久恵 編著 定価2640円

### 発達心理学15講

高橋一公, 中川佳子 編著 定価2420円

### 北欧スウェーデン発 科学する心を育てるアウトドア活動事例集

C. ブレイジ 著 / 西浦和樹 編訳 定価2420円

### 社会情動的スキルを育む「保育内容 人間関係」

無藤 隆, 古賀松香 編著 定価2530円

### 「気になる」子どもの社会性発達の理解と支援

本郷一夫 編著 定価1980円

### 子どもの育ちをとらえるラーニング・ストーリー

穴戸良子, 三好伸子 著 定価2420円

### はじめて学ぶ保育原理 【新版】

吉見昌弘, 斎藤 裕 編著 定価2420円

### 行列のできる児童相談所

井上 景 著 定価2530円

萌文書林 2022年

# 新刊・近刊案内

\* 価格は本体価格

## 新刊図書

### 子ども家庭支援の心理学

—生涯発達・子どもの家庭と心の健康の理解—

藪中征代・玉瀬友美 編著

B5判 192頁 1,900円 978-4-89347-372-1

### 子どもと保育士がつくる哲学の時間

—保育的雰囲気を支える対話的な学びの世界—

佐藤嘉代子 著

A5判上製 236頁 3,600円 978-4-89347-380-6

### 子どものからだを操作する力をはぐくもう

—こども運動指導者2級ガイドブック—

諏訪美矢子 著

B5判(フルカラー) 170頁 2,400円 978-4-89347-384-4

### 社会福祉とわたしたち

一瀬早百合 著

A5判 294頁 1,900円 978-4-89347-386-8

### 図解で学ぶ保育 社会的養護Ⅱ

杉山宗尚・原田旬哉 編著

B5判(2色) 136頁 2,000円 978-4-89347-347-9

### 保育者のための子育て支援入門

—ソーシャルワークの視点からやさしく学ぶ—

園川 緑・中島 洋 編著

B5判 216頁 1,800円 978-4-89347-379-0

### 保育者になるための初年次教育・キャリア教育

浅井拓久也 編著

B5判 200頁 1,600円 978-4-89347-381-3

### 保育者論 —共感・対話・相互理解—

関口はつ江・田中三保子・西 隆太郎 著

A5判 216頁 1,800円 978-4-89347-377-6

### 幼児教育史研究の新地平〈上巻〉

—近世・近代の子育てと幼児教育—

幼児教育史学会 監修 太田素子・湯川嘉津美 編

A5判上製 346頁 3,400円 978-4-89347-382-0

### 幼児教育史研究の新地平〈下巻〉

—幼児教育の現代史—

幼児教育史学会 監修 小玉亮子・一見真理子 編

A5判上製 352頁 3,400円 978-4-89347-383-7

### 増補版 これからの保育者論

—日々の実践に宿る専門性—

高橋貴志 著

A5判 204頁 1,800円 978-4-89347-385-1

### 改訂 乳児保育の基本〈第2版〉

阿部和子 編著

B5判 264頁 2,000円 978-4-89347-338-7

## 近刊図書

\* 近刊の書名、価格その他はすべて予定です。

### 子どもが共に育つための 障害児保育

障害児についての深い学びから子どもの支援に生かす

齊藤勇紀・守 巧 編著

B5判(2色) 272頁 2,000円 978-4-89347-390-5

### 子どもの理解と援助

演習で学ぶ、心身の発達をみる力と保育者のかかわり方

井戸ゆかり 編著

A5判 232頁 1,800円 978-4-89347-344-8

### 保育英語の練習帳2

現場のエピソードで楽しく学ぼう!

宮田 学 編 高橋妙子 著

B5判 120頁 1,900円 978-4-89347-387-5

### 資料とアクティブラーニングで学ぶ

#### 初等・幼児教育の原理

佐藤 環 監修 鳥田直哉・齋藤修啓・鈴木和正・田中卓也・時田詠子 編著

B5判 200頁 1,900円 978-4-89347-388-2

### 絵本論

認定絵本士をめざす人のために

古橋和夫 編著

AB判(2色) 200頁 2,000円 978-4-89347-359-2

### 保育実践に見られる保育者の身体的・状況的専門性

古賀松香 著

B5判 430頁 3,600円 978-4-89347-375-2

- 日本の保育の歴史—子ども観と保育の歴史150年 汐見稔幸ほか著 2,600円
- 子どもたちからの贈りもの—レッジョ・エミリアの哲学に基づく保育実践  
カンチェーミ・ジュンコ・秋田喜代美 編著 2,800円
- 倉橋惣三「児童心理」講義録を読み解く 川上須賀子・横 英子ほか著 2,300円
- 保育の実践—愛し、任せ、信じ、見守る 本吉園子・奥田美由紀 著 1,800円

好評既刊

カラー5領域

新訂

### 事例で学ぶ 保育内容

各巻 2,000円

- 〈領域〉健康 無藤 隆 監修/倉持清美 編者代表
- 〈領域〉人間関係 無藤 隆 監修/岩立京子 編者代表
- 〈領域〉環境 無藤 隆 監修/福元真由美 編者代表
- 〈領域〉言葉 無藤 隆 監修/宮里咲美 編者代表
- 〈領域〉表現 無藤 隆 監修/浜口順子 編者代表



株式会社 萌文書林

〒113-0021 東京都文京区本駒込6-15-11

TEL 03-3943-0576

FAX 03-3943-0567

E-mail : info@houbun.com

https://houbun.com

ななみ eBooklet

# 企画原稿募集



◀eBookletは — 好評の『ななみ ブックレット』をベースに  
電子出版を基とした新たなシリーズ

◀eBookletは — 研究発表の「機会」と「場」を幅広く提供し、  
表現活動を積極的にバックアップします

◀eBookletは — テキストとは別面の視座を持つ企画で、  
研究成果を自由に発表できます



— 企画について・申込方法など —

◀詳しくはこちらから▶ <http://773books.jp/ebooklet/index.html>

## ななみ ブックレット

A 5判 64頁 700円  
～100頁 2000円

### ●新刊

ななみブックレット No11・12  
育児の成功 1・2  
山岸道子  
定価（本体 700円＋税）  
A 5版 72頁  
ISBN978-4-903355-95-5（1）  
ISBN978-4-903355-96-2（2）



この本は、お弁当箱のように美しく詰め込まれた温かい言葉が  
作者の豊かな経験を想像させます。どこでもお気に入りの場所で  
読んでください。読むほどに子育てへの想いをふくらませ  
必要なものを適量、与えてくれるでしょう。育児書は  
お母さんのお弁当のように心のこもったものが一つあればよい。  
この本はその一冊に選んでもらいたい本です。



2人の熱い対談で  
展開する……  
「知」の探訪シリーズ

ななみブックレット No1, 2, 6, 7  
保育の哲学 1, 2, 3, 4  
近藤幹生／塩崎美穂

近刊

ななみブックレット No13  
保育の哲学 5  
近藤幹生／塩崎美穂

ななみブックレット No9  
0歳児支援・保育革命 1  
永田陽子

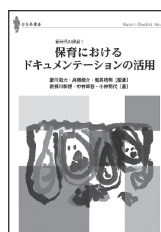
親にとっても子どもにとっても0歳期は、  
1歳以降とはまったく別の視点で、支援や  
保育を考える必要がある。  
現代の子育てにおいて忘れられている、  
0歳期の関わりで、知っておかなければ  
ならない視点をあらためて読み直す。



ななみブックレット No10  
0歳児支援・保育革命 2  
ビデオで学ぶ「人育ち唄」での愛着形成  
永田陽子  
定価（本体 2000円＋税）



遊び映像  
DVD 付



ななみブックレット No4  
保育におけるドキュメン  
テーションの活用  
請川磁大・高橋健介・  
相馬靖明（編）  
利根川彰博・中村章啓・  
小林明代



ななみブックレット No5  
認定こども園における  
保育形態と保育の質  
高橋健介・請川磁大・  
相馬靖明（編）  
中田幸子・中山昌樹・  
木村創



ななみブックレット No3  
震災と保育 1  
一混乱、そして再生へー  
磯部裕子



# 育てあい育ちあい、社会をつくる

保育・教育・福祉  
の専門出版社



## ライブ 15 講 保育実習指導案 日誌の書き方

一週案まで書けるようになる！

実際の授業を再現したライブ形式で解説したテキストである。漫画や図表を用い、重要な項目には「マーカー引き」「POINT!」「ルール一覧」を設け、学生がすぐに書けるように裏ワザも紹介。

著：浅井拓久也  
判型：B5 ページ数：192 頁  
定価：1,980 円（本体 1,800 円）



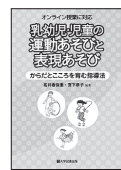
本書は、保育実習における実習指導案・実習日誌・週案までを 1 冊にまとめ、それぞれのつながりや書き方を 15 講に分け、

## オンライン授業に対応 乳幼児・児童の 運動あそびと 表現あそび

一からだところを育む指導法

シートを付け遊び方のポイントや留意点などを示す。また、Web上の本書資料や関連動画を視聴しながら、授業を進めることもできる。

編著：茗井香保里・宮下恭子  
判型：A5 ページ数：184 頁  
定価：1,980 円（本体 1,800 円）



本書は乳幼児から小学生児童までの遊びの指導について、教育実習や保育実習に役立つ指導計画の実例を豊富に紹介している。遊びの指導計画にはそれぞれサブ

## 保育者養成の ための 音楽表現

一模擬実践をとおして学ぶ一

さらに、スマートフォンなどで実際の音源や映像にもアクセスできるという類書にない仕掛けもある。まえがきの本書の構成と利用方法を見れば、本書のユニークさがよくわかる。

監修：八木正一 編著：竹内貞一  
判型：B5 ページ数：184 頁  
定価：2,200 円（本体 2,000 円）



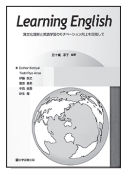
本書は、音楽表現について模擬実践を多く取り上げ、楽しく、そして自分なりにアレンジしながら創造的に学ぶことができるようになっている。

## Learning English

一異文化理解と英語学習のモチベーション向上を目指して一

る。学習者の興味関心を引く映画、歌、国連スピーチなどから題材をとり、さらにイラストや写真によって英語文化をも理解できるよう工夫されている。TOEIC 等の資格試験を目指す学習者の副読本としても利用してほしい。

編著：五十嵐淳子  
判型：B5 ページ数：144 頁  
定価：2,200 円（本体 2,000 円）



本書は、コミュニケーションツールとしての生きた英語を学習者のモチベーションを上げながら、楽しく、確実に身に付けられるワークブックである。

## 学校教育の 現代的課題と 養護教諭

るテキストとして作成された。学部の授業を念頭に置いているが、教職大学院生または現職の養護教諭の専門性にも耐えうるレベルの内容を盛り込んでおり、養護実践能力を高めたいと願うすべての人の要望に応える。

監修：河田史宝  
編著：若崎保之・大川尚子・塚原加寿子  
判型：B5 ページ数：170 頁  
定価：2,200 円（本体 2,000 円）



本書は養護教諭を目指す学生のために教職課程の「養護実習」の事前・事後指導や「教職実践演習（養護教諭）」で使用する

## 保育・教育・ 社会福祉 研修 ハンドブック

特別支援学校までの各種類に応じて、研修がどのようなものか、どのように取り組めばよいのか。さらに、小学校で新教科となった「英語科」「道徳科」「福祉」についても触れている。研修を担当される方に有益な情報が網羅されたテキストである。

編著：田中卓也・松村齋・時田詠子  
・佐々木由美子  
判型：B5 ページ数：120 頁  
定価：2,200 円（本体 2,000 円）



「研修とは何か」を豊富な現場経験を得た執筆者が実践例をもって紹介する。保育所、幼稚園、認定こども園から小学校や

株式会社 大学図書出版

〒102-0075 東京都千代田区三番町 14-3 岡田ビル 4 F

Tel 03(6261)1221 Fax 03(6261)1230

E-mail:n-nakano@daigaku-t.jp https://www.daigakutosho-gr.co.jp





# 子どもの運動・遊び

健康と安全を目指して

監修：野井 真吾 編集者 石濱 加奈子

B5 150頁 定価2,640円(本体2,400円+税10%)

分担執筆：鹿野 晶子、土田 豊、堀内 弓子、  
並木 真理子、田中 浩二

子どもの遊びには、身体活動やコミュニケーションが必然的に内包されており、子どもは遊びを通して育っていく。幼稚園や保育所は子供にとって初めての社会であり、そこで出会う友だちや保育者から大きな影響を受ける。

本書は幼児期の遊び経験が豊富になるよう保育者と保育者を目指す方々に現代の子どもが抱える健康課題、幼稚園・保育所における運動や運動遊びの捉え方・考え方、実践するための環境構成、安全への配慮などを多くのイラストと共に理解できる数少ない一書である。

主要目次：1章 現代の子どもの健康課題 2章 領域「健康」における運動遊び 3章 幼稚園・保育所における運動遊び 4章 運動を促す環境設定 5章 運動遊びにおける安全管理

株式会社 アイ・ケイ コーポレーション

〒124-0025 東京都葛飾区西新小岩 4-37-16 メゾンドールI&K  
Tel (03) 5654-3722(営業), 3723(編集) Fax (03) 5654-3720

# 子ども家庭支援の心理学

安藤 朗子／吉澤 一弥 編著  
B5 P200 定価2,640円

# 保育の現場で役立つ心理学

保育所保育指針を読み解く

相良 順子／宮本 友弘 編著  
B5 P88 定価1,430円

# 子ども家庭支援論

溝口 元／寺田 清美 編著  
B5 P160 定価2,420円

# 子どもの食と栄養

小野 友紀／島本 和恵 編著  
B5 P180 定価2,640円

# 食生活を考える

金子 佳代子／松島 悦子 編著  
B5 P180 定価2,640円

# 調理学

改訂  
2版

健康・栄養・調理  
モデル・コア・カリキュラム対応

柳沢 幸江／柴田 圭子 編著  
B5 P220 定価2,970円

# 日本食の文化

江原 絢子 編著  
B5 P236 定価3,080円

近 刊 (2022.3月)

子どもの姿から考える

# 保育の心理学

結城 孝治  
遠藤 純子／請川 滋大 編著  
B5 P232 定価2,640円

E-mail: 87492web\_info@ik-publishing.co.jp

http://www.ik-publishing.co.jp

振替口座 00290-5-6944

保育トラブルから身を守るために！

お答えします！

# マンガでわかる 保育士のための法律相談

著：木元 有香(弁護士・保育教諭)

マンガ：タカハラ ユウスケ

- ◆保育士の悩みごとを幅広く取り上げています。
- ◆押さえておきたい法律上のポイントをやさしく解説しています。
- ◆保育士資格を持つ弁護士による執筆です。

A5判 総頁246頁

定価1,870円(本体1,700円) 送料410円

〈電子版〉 定価1,760円(本体1,600円)



 新日本法規出版

 0120-089-339 受付時間 8:30~17:00  
(土・日・祝日を除く)  
WEBサイト <https://www.sn-hoki.co.jp/>

E-mail [eigyo@sn-hoki.co.jp](mailto:eigyo@sn-hoki.co.jp)

# 学びやすく、教えやすい。みらいの保育テキスト

【価格】税込 2022年1月現在

新シリーズ  
刊行開始!

## シリーズ 保育実践につなぐ

◆保育現場での実践に向けて、学びを保育に活かすためのシリーズ。実践で使える保育のコツや「体験」学習を掲載しています。



### 保育内容総論

小川圭子・日坂歩都恵・小林みどり 編  
B5判/200頁/定価2,420円  
●2021年9月発行



### カリキュラム論

教育・保育の計画と評価  
安部孝 編  
B5判/176頁/定価2,420円  
●2021年10月発行

注目の  
新刊書



### ワークで学ぶ乳児保育 I・II

菊地篤子 編  
B5判/約220頁/定価2,310円  
●2022年3月発行  
◆事例やワークを通して、実際の場面をイメージしながら学べます。既刊の『人間関係』も好評です。



### これからの保育のための ICTリテラシー&メディア入門

◆保育現場に必要なICTリテラシーやOfficeソフトの操作方法を事例でわかりやすく解説します。

保育に役立つ  
ICTの虎の巻  
渡邊裕 編

4色刷 ●2022年3月発行  
B5判/224頁/定価3,300円

★好評のシリーズ「新時代の保育双書」「学ぶ・わかる・みえる」「みらい×子どもの福祉ブックス」「知のゆりかご」もどうぞよろしくお願いいたします。  
最新の刊行情報は弊社ホームページにてご参照ください。



株式会社 みらい

<https://www.mirai-inc.jp/>

〒500-8137 岐阜県岐阜市東興町40番地 第5澤田ビル4階  
TEL: 058-247-1227 FAX: 058-247-1218

## 確かな知識・理解に基づく保育を培う

# 最新 保育士養成講座

新保育士養成課程 対応

全 10 巻

●B5判  
●各巻 定価 2,090円(税込)  
●『最新 保育士養成講座』総括編纂委員会 編

### テキストの特色

分かりやすい! 学びやすい!

⇒章ごとに「学習のポイント」と「学習のふりかえり」を設定

全10巻でコンパクト

⇒少ない巻数で要点をしっかり学習

各界のエキスパート100名による執筆!

⇒より広く、より深く学ぶことができる



熱意ある  
学生に  
ピッタリ!



詳細はコチラ!

|                    |                                    |
|--------------------|------------------------------------|
| 第1巻 保育原理-保育原理/乳児保育 | 第7巻 子どもの健康と安全                      |
| 第2巻 教育原理           | 第8巻 子どもの食と栄養                       |
| 改 第3巻 子ども家庭福祉      | 第9巻 保育専門職と保育実践<br>-保育実習/保育内容の理解と実践 |
| 改 第4巻 社会福祉         | 第10巻 子ども家庭支援<br>-家庭支援と子育て支援        |
| 第5巻 社会的養護と障害児保育    |                                    |
| 第6巻 子どもの発達理解と援助    |                                    |

※改訂1版刊行予定: 第3巻(2022年2月)、第4巻(2022年3月)

●お申込みは、書店、都道府県・指定都市社会福祉協議会または下記へ●

■ 全社協出版部受注センター ■

受注 専用 TEL. 049-257-1080 FAX. 049-257-3111  
E-mail: zenshakyo-s@shakyo.or.jp

全社協

社会福祉法人 全国社会福祉協議会 出版部  
〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2  
新霞が関ビル

福祉関係図書の検索ができるホームページ

福祉の本出版目録

検索

▶▶ <https://www.fukushinohon.gr.jp>

## 日本保育者養成教育学会 第6回研究大会 実行委員会

委員長：請川 滋大（日本女子大学）  
副委員長：和田上 貴昭（日本女子大学） 副委員長：浅野 由子（日本女子大学）  
委員：飯村 愛（和洋女子大学） 委員：加藤 直子（立正大学）  
委員：徳田 多佳子（草苑保育専門学校） 委員：並木 真理子（日本女子体育大学）  
委員：深沢 佐恵香（山梨学院短期大学）  
委員：松原 乃理子（日本女子大学学術研究員）

### 表紙・裏表紙デザイン

浅野 由子（日本女子大学）・藤野 あゆな（日本女子大学大学院英文学専攻修士1年）

#### 表紙デザインについて

第6回大会テーマ「つながりを生かした保育者養成」にちなみ、「つながり」を意識し、縦（世代）と横（保育園、行政、養成校、地域）のつながりをイメージした写真やデザインにしました。開催校である日本女子大学のイメージカラーのピンクを背景に、表の写真は、日本女子大学附属豊明幼稚園、裏の写真は、日本女子大学120年館（2021年完成）を選びました。世代を超えたつながり（縦）、そして、家庭・地域・地球環境のつながり（横）を重視した保育者養成のあり方が問われていると思います。表表紙の縦の一本線のデザイン、そして子どもの遊びの輪（フラフープ）が重なる事で、大きなつながりの輪になるようにとの願いが込められています。

#### 大会運営事務局

名鉄観光サービス株式会社 仙台支店（担当：植松・志賀）

〒980-0021 宮城県仙台市青葉区中央4丁目10-3 仙台キャピタルタワー6階

TEL：022-227-3611 FAX：022-261-4623 Email：[hoikusyayousei06@mwt.co.jp](mailto:hoikusyayousei06@mwt.co.jp)